

# 令和2年度第23回士別市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日時：令和2年12月11日

午後 4:00 ~5:00

会場：庁議・来賓室

出席者 牧野市長、 相山副市長、 中峰教育長

中館総務部長、法邑市民自治部長、田中健康福祉部長、井出経済部長、千葉建設水道部長、  
武田朝日支所長、鴻野生涯学習部長、三好副院長、加藤市立病院事務局長  
士別地方消防事務組合柳消防長 青木総務課長 庶務 保健福祉センター 松ヶ平・川原

## 【情報共有事項】

### 1. 北海道の感染拡大防止集中対策期間の延長について

- 道対策本部第29回本部会議における決定事項について、本日web会議があり、状況とこれまでの対策との変更点について情報共有。 庁内情報にも資料提示している。

【決定事項】 札幌市における強い措置の継続。旭川市に行動変容の措置を講じる。

### 札幌市について

- 改善の兆しが現れつつも、新規感染者数は引き続き高い水準にあること、入院数や重症者数は増加傾向となっており、年末年始に向けて医療体協体制の負荷をこれ以上高めないために、引き続き札幌市を対象にステージ4相当の強い措置を講じる。

### 旭川市について

- 旭川市内では、リンクなしの割合は低く、現時点で市中における感染の広がりが確認されている状況にはない。しかし、交通事故や急病など緊急時の医療提供ができなくなる恐れも生じている。
- 医療提供体制の負荷を高めないため、特措法に基づく措置を講じる。

## 【集中対策期間】

年末年始の取組を徹底する措置 12月12日（土）～令和3年1月15日（金）

休業や外出自粛等の強い措置 12月12日（土）～12月25日（金）

### 新たに加わる施策（札幌市内）

- 自宅を含む飲食の場面においては、5人以上や2時間を超える長時間の飲食を控える（同居者のみの場合を除く）
- 業種別ガイドラインや北海道スタイルなど、店舗における対策の再確認と徹底
- 年末年始における挨拶回りを控える
- 休憩場所や食事場所など、職場での感染リスクが高い場所の再点検

### 新たに加わる施策（札幌市を除く）

- 上記札幌市内の施策の全て
- 旭川市内における不要不急の外出を控える
- 外出自粛など都府県において行動制限が要請されている地域との不要不急の往来を控える

## 2, 市の対応について

- ・ 道で集中的な啓発広報を作成中。できたら周知願う。
- ・ 旭川市への往来自粛は周知済み。新たに加わる「5人以上、2時間を超える飲食」をしっかりと周知する。
- ・ 大きく市の対応について変更するところはない。

## 3, その他

- ・ 保育園において、これまでもかぜ症状がある場合の休みについて協力いただいている。
- ・ PCR検査を受けた場合には必ず連絡がほしい旨の周知は今まで行っていなかったが、教育委員会で配布している文書を参考に、保護者に協力依頼の文書を配布したい。→一部修正し、12/14に配布する。休日・夜間の連絡対応は警備に依頼。
- ・ 市立病院に2台目のPCR検査機器導入予定。450万円。議会最終日に提案する。
- ・ 購入した場合、機器は1月中旬に導入される予定。
- ・ 国産の機器であり、機器の利便性は低いが試薬が潤沢にある。7人分を一度に検査可能（バラバラには検査できない）
- ・ 文科省から、新しい学校の感染予防マニュアルが12/3付で配信された。  
2段階換気の方法の記載やマウスシールドの危険性について等が書かれており、何が追記になっているのかを整理しておく必要がある。

以上